

産地直送便



発行(農)山形おきたま産直センター
山形県南陽市漆山 1068
TEL 0238 (47) 7338
<http://www.okitama.net>
2016.9.1 発行 責任者 島崎栄一

2016 年産米配送スケジュール表送付

日頃、(農)山形おきたま産直センターをご愛顧頂き誠にありがとうございます。

2016 年度「2016 年 10 月～2017 年 9 月まで」の配送スケジュール表をお送り致します。

お米の種類、重量、氏名、ご住所、電話番号などの間違いがないかご確認下さいますようお願い致します。もし、間違いや変更等がある場合は、大変お手数ではございますが各組織又は当方までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

※「たまばあちゃんのお台所」は、毎月第 3 土曜日発送です。

引き続きご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。



田んぼの話

青年部の新開拓也です。

今年の山形の夏は暑い日もありますが過ごしやすい日も多く、比較的夜は寝苦しくない日々を過ごしています。



わが家では無農薬・無化学肥料の有機栽培でお米を栽培しています。7 月までは田んぼの雑草対策など多くの作業が有りましたが、8 月になるとそういった作業も終わりを迎えています。5 月から 6 月にかけて植えたあれだけ小さかった稲も 8 月まで来るとだいぶ大きく成長し、そして穂を付ける時期を迎えます。収穫までもう少し。



今年は日本へやって来る台風も少ないですが、場所によっては農作物への被害が出ている所も有るようです。

これから稲刈りの準備をしながら穏やかな秋を迎えられることを祈るばかりです。

クモとカメムシの調査

田んぼの生きもの調査隊隊長 島崎真人

8月18日に有機栽培、特別栽培の田んぼのクモとカメムシの調査を行いました。

斑点米の要因となるカメムシとカメムシを捕食するクモの数を調べます。
豊かな生態系の田んぼにできてクモの数が増やせれば、殺虫剤に頼らずとも被害を少なくできるという狙いです。



私たち農家が環境を守り、そこで育まれた生きもの達にお米作りのサポートをしてもらうのが理想です。

まだまだ場所によっては斑点米の被害があるので、一歩ずつ取り組んでいきたいと思います。



お盆の夕市 星 智也



8月11日に産直センターのお盆の夕市が開催されました。お盆に必要なお花や野菜、果物など新鮮な農産物が格安で販売されました。とうもろこしが大人気でした。組合員向けの夕市でした、多くの組合員が足を運んでくださり大盛況でした。

また、隣では有志のビアガーデンも併設されており、組合員どうしや家族連れの人で賑わいを見せていました。



産直米変更連絡用紙

山形おきたま産直センター行き→FAX 0238-47-7318

お休みや重量変更などのご連絡は、お届け日の10日前まで受付。

急な変更等是对応出来ない場合がございます。早めのご連絡をよろしくお願い致します。

お客様コード NO _____ (納品請求書の左上 5桁の NO) FAX 送信日 月 日

氏名 _____ 様 電話 _____

☐ お休み連絡 月 日お届け分のみお休み
月～ 月までお休み

☐ 変更連絡 月 日お届け分の変更
～変更内容～

